

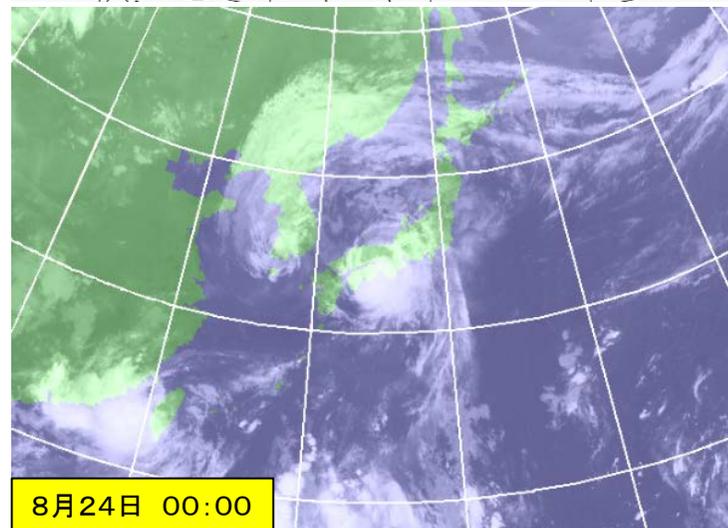
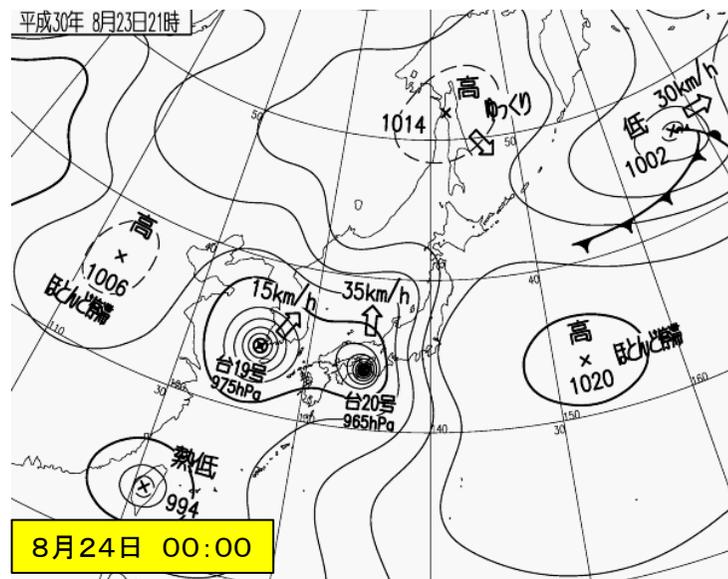
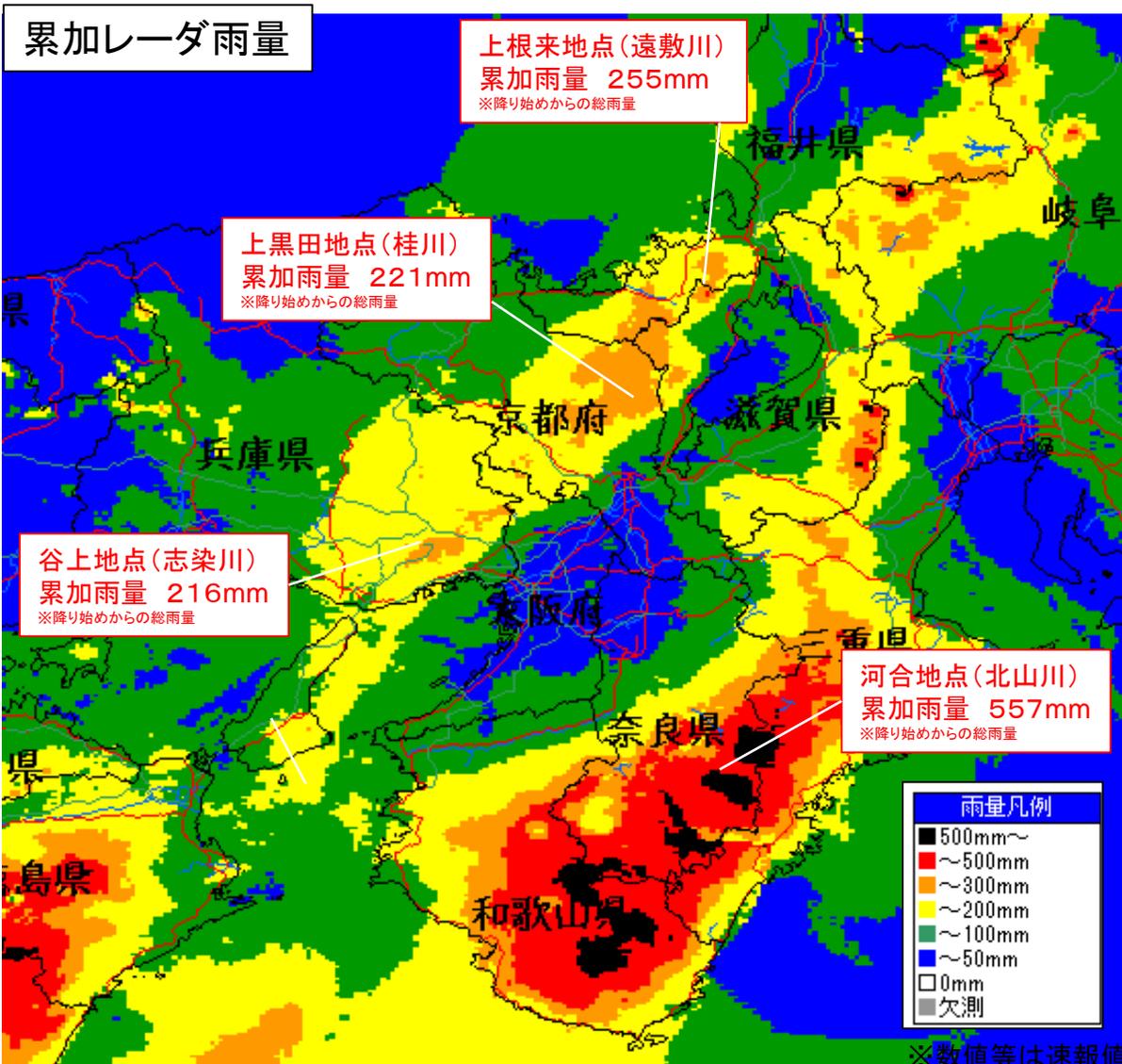
平成30年熊野川流域における出水状況

平成30年11月30日

国土交通省 近畿地方整備局
河川部

台風20号による大雨 [平成30年8月23日～24日] の概要

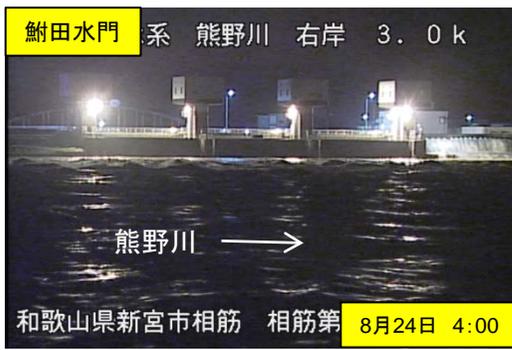
大型台風20号が近畿に最接近し、23日から24日にかけて、近畿全域で激しい雨が降り、降り始めからの雨量は多いところで近畿南部で約550ミリ、近畿中部で約220ミリ、近畿北部で約250ミリを超えることとなった。



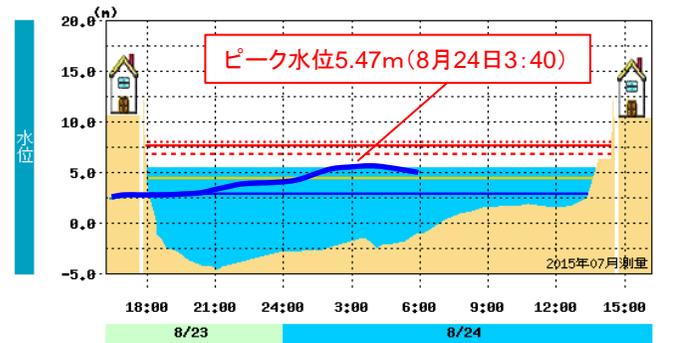
※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

台風20号 流域の状況 ①(新宮川水系熊野川)

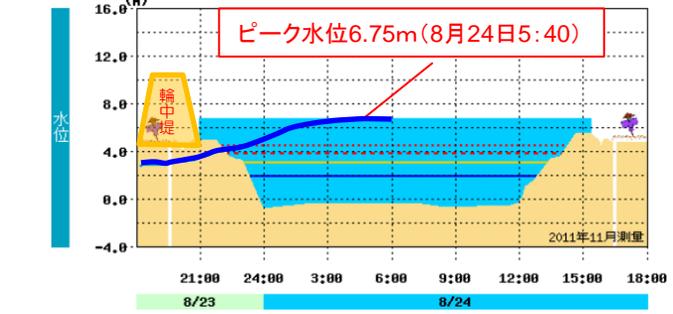
熊野川管内図



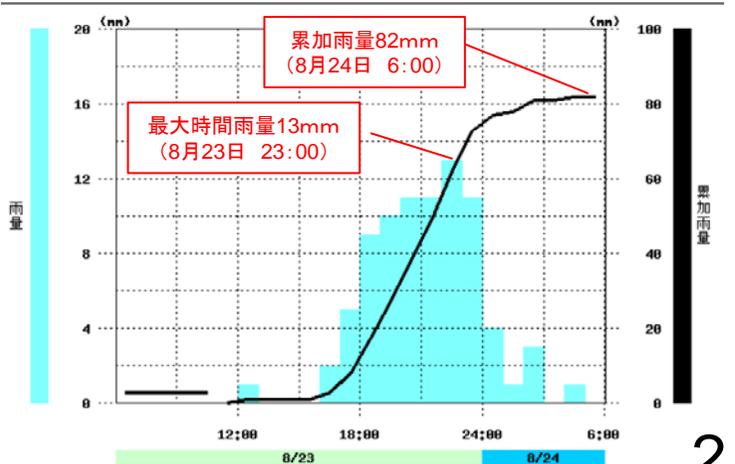
■水位の状況(成川水位観測所)【8月24日6時時点】



■水位の状況(高岡水位観測所)【8月24日6時時点】

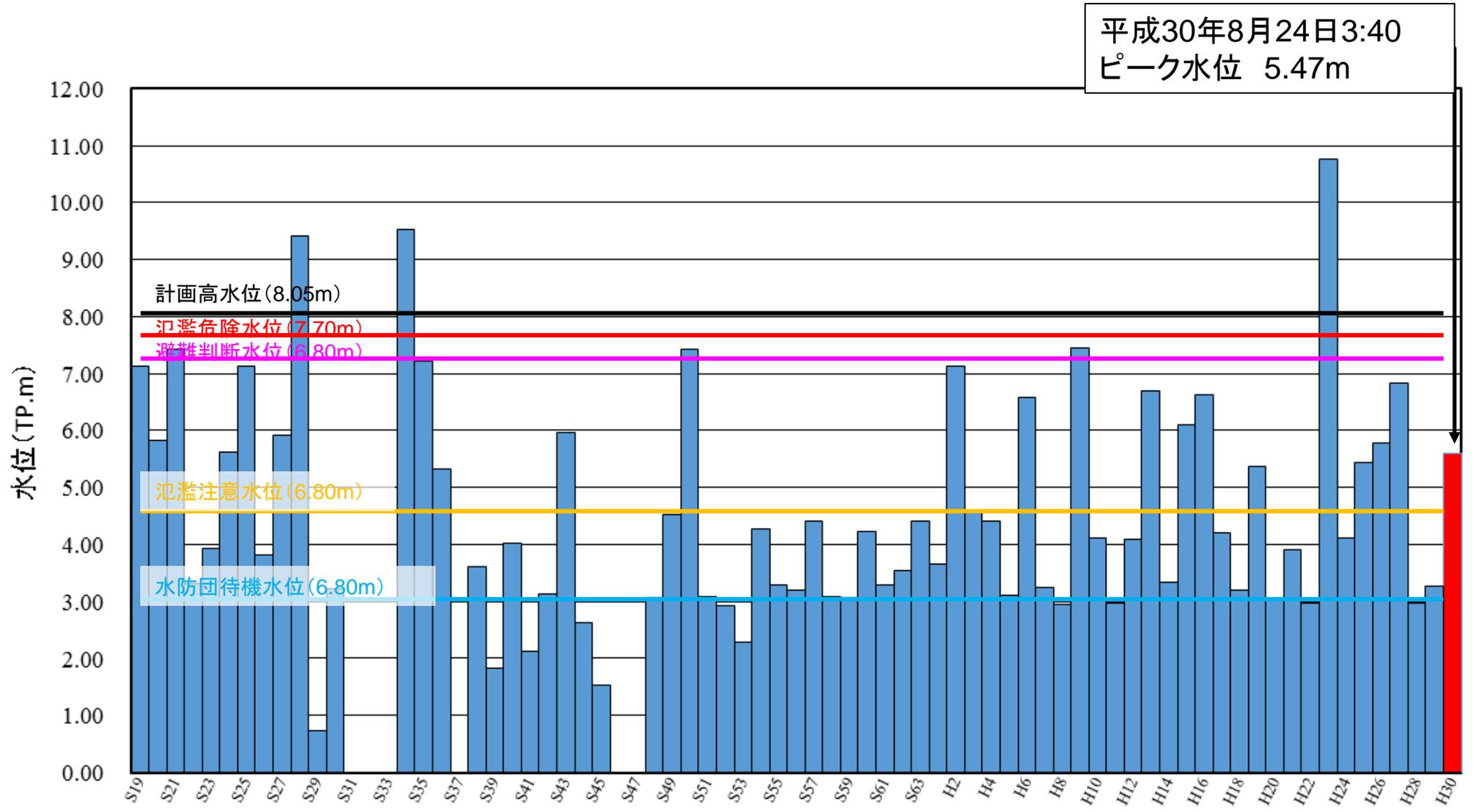


■降雨の状況(新宮雨量観測所)【8月24日6時時点】



※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

■ 既往洪水での熊野川(成川水位観測所)における水位



台風20号 ヘリ(きんき号) 被害状況調査<紀伊山系管内 他>

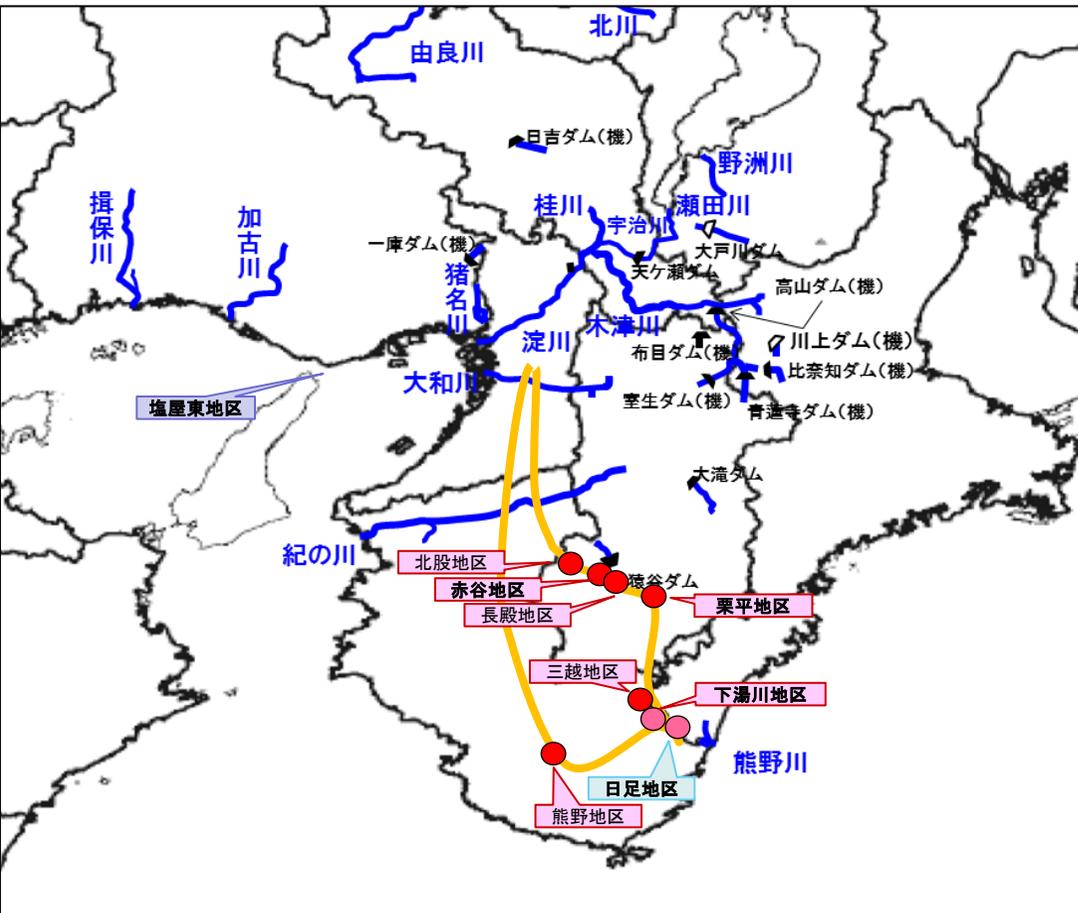
○8月25日13時から紀伊山系砂防事業管内および和歌山県から要請を受けた河川、地すべり箇所等においてヘリ調査を実施し、下湯川地区および日足地区の被災状況等を確認。

8/25調査

【和歌山県】
下湯川地区（和歌山県田辺市）



日足地区（和歌山県新宮市）



<ヘリ調査箇所>

—: 8/25紀伊山系、和歌山県要請箇所

●: 直轄調査箇所

●: 自治体等調査支援箇所

■: 砂防 □: 河川

台風20号による日足地区の被害状況

台風20号による豪雨により、日足雨量観測所では、23日～25日にかけて総雨量が348mmを記録した。

【状況経緯】

8/23(木)

- 22:40 日足水位が氾濫危険水位を超えたため、関係機関への周知もあり
23:30から相賀～日足間を全面通行止

8/24(金)

- 0:20 日足旧道の冠水を確認
- 2:00 安全確認を開始
- 2:30 日足水位観測所でピーク水位を観測
- 3:30 椋呂付近で冠水を確認したため通行止区間を相賀～東敷屋まで延長
- 6:00 相賀～宮井間を開放
- 7:00 宮井～東敷屋間を開放



①日足地区全景



②日足地区浸水状況



④



③



⑤



赤木地区浸水状況

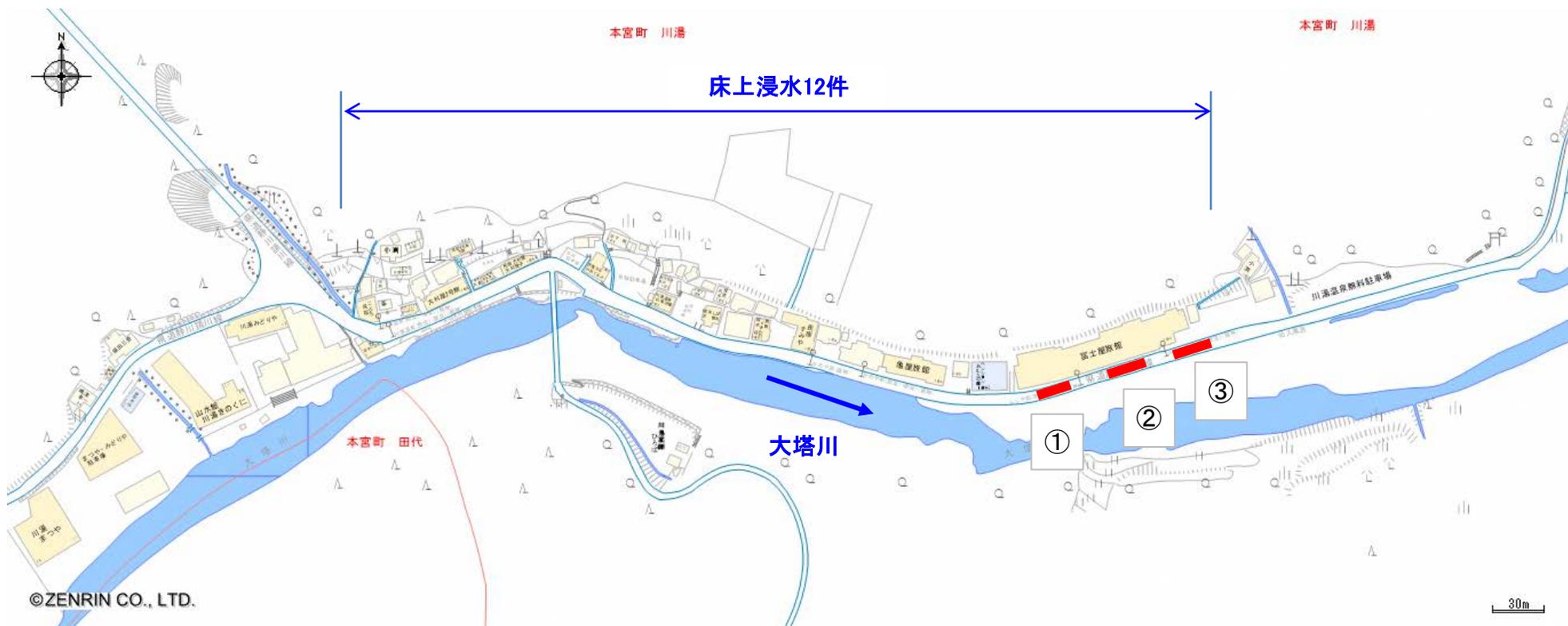
⑥杉の郷付近



⑦浸水家屋



台風20号による本宮町川湯地内の被害状況

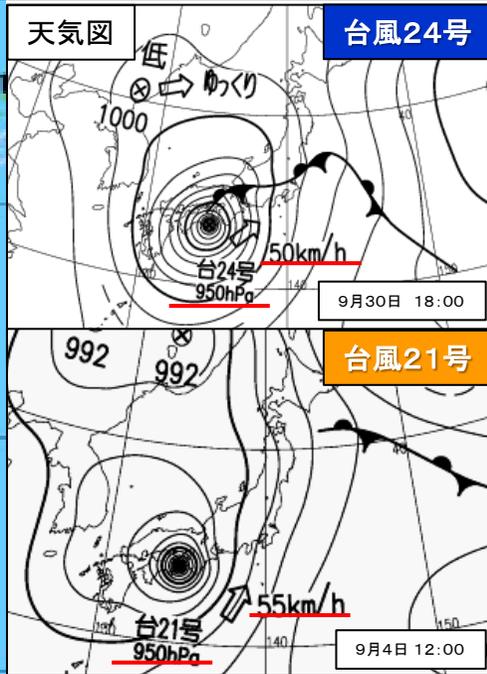


県道静川請川線 本宮町川湯地内(平成30年8月23日 台風20号による被災)

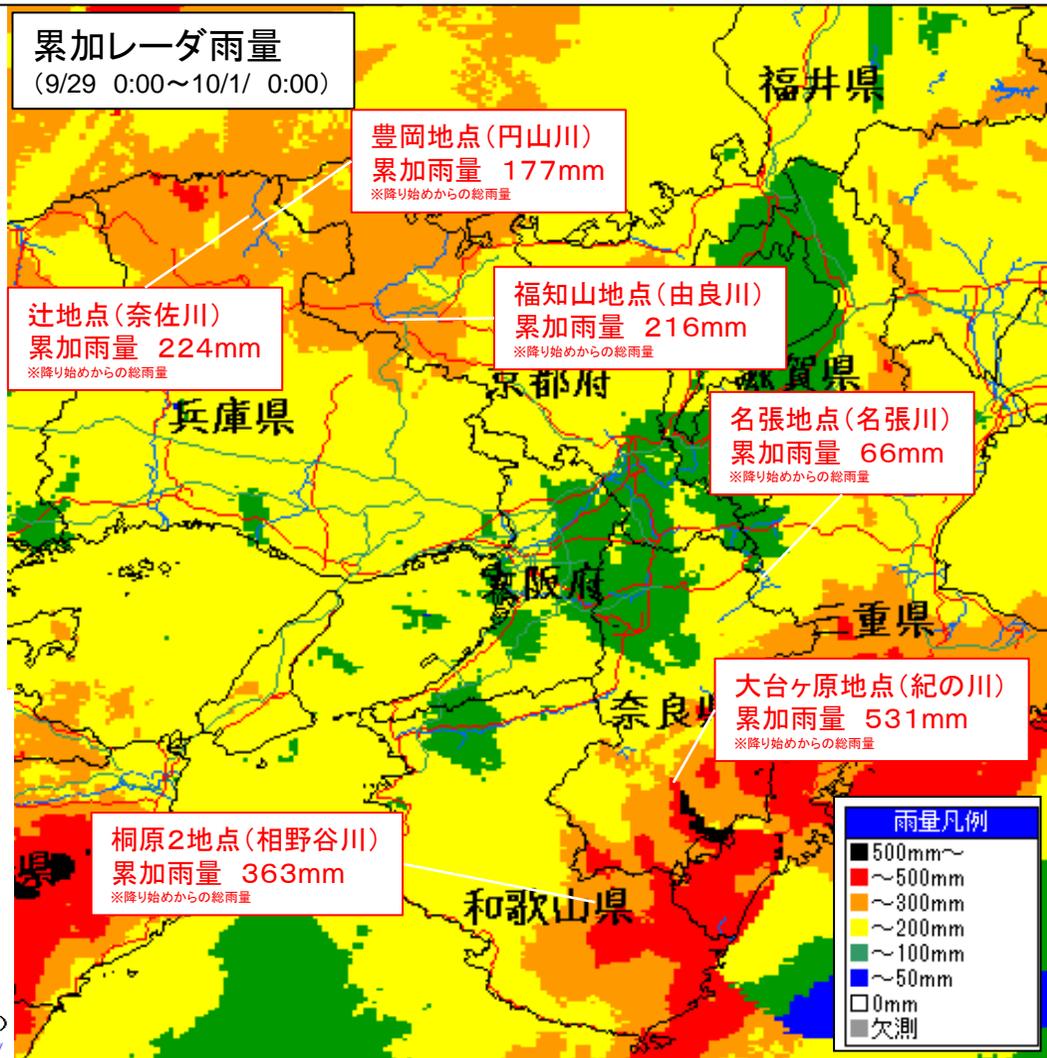
台風24号による高潮・大雨 [平成30年9月29日～10月1日] の概要

○9月29日から10月1日にかけて、近畿全域で激しい雨が降り、降り始めからの雨量では、多いところで近畿南部で約530ミリ、近畿中部で約60ミリ、近畿北部で約220ミリを超過。
 ○台風24号は、高潮による既往最高潮位を記録した前回の台風21号と気圧・風速が同規模であったが、コースが異なったため、偏差が小さく、高潮注意報基準以下の潮位を観測。

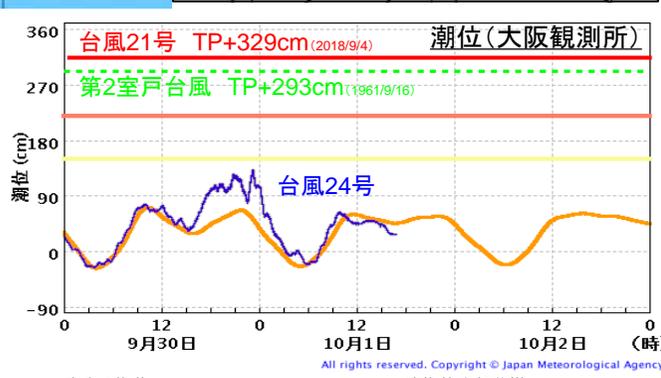
台風進路(24号、21号)



累加レーダ雨量
(9/29 0:00～10/1/ 0:00)



潮位観測所



※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

台風24号 流域の状況(新宮川水系熊野川)

熊野川管内図



高岡水位観測所

相野谷川 高岡地先 川 右岸 2.1 k



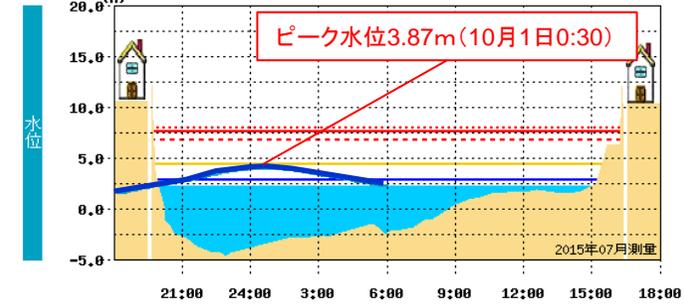
熊野川 船町地先 野川 右岸 2.3 k



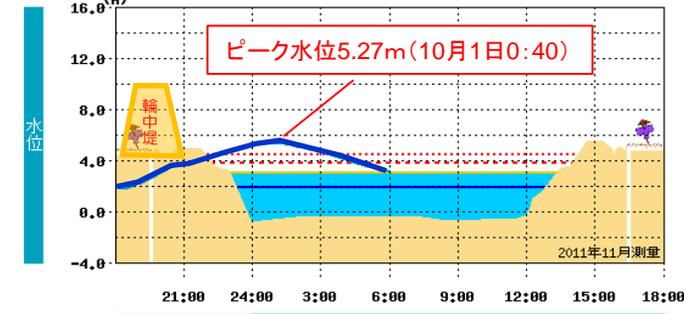
成川水位観測所

新宮雨量観測所

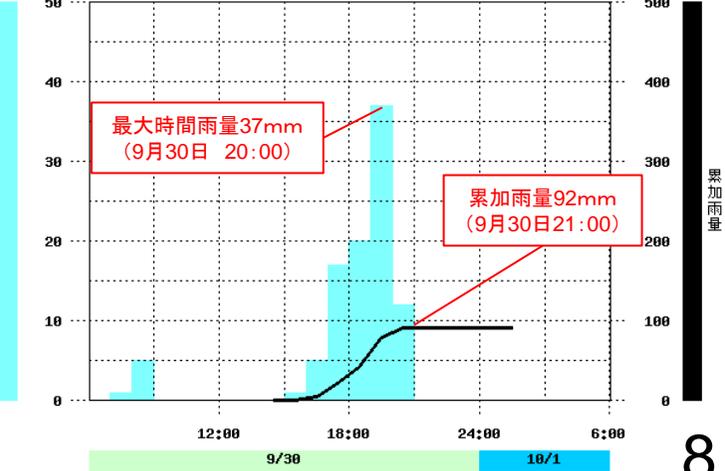
■水位の状況(成川水位観測所)【10月1日6時時点】



■水位の状況(高岡水位観測所)【10月1日6時時点】

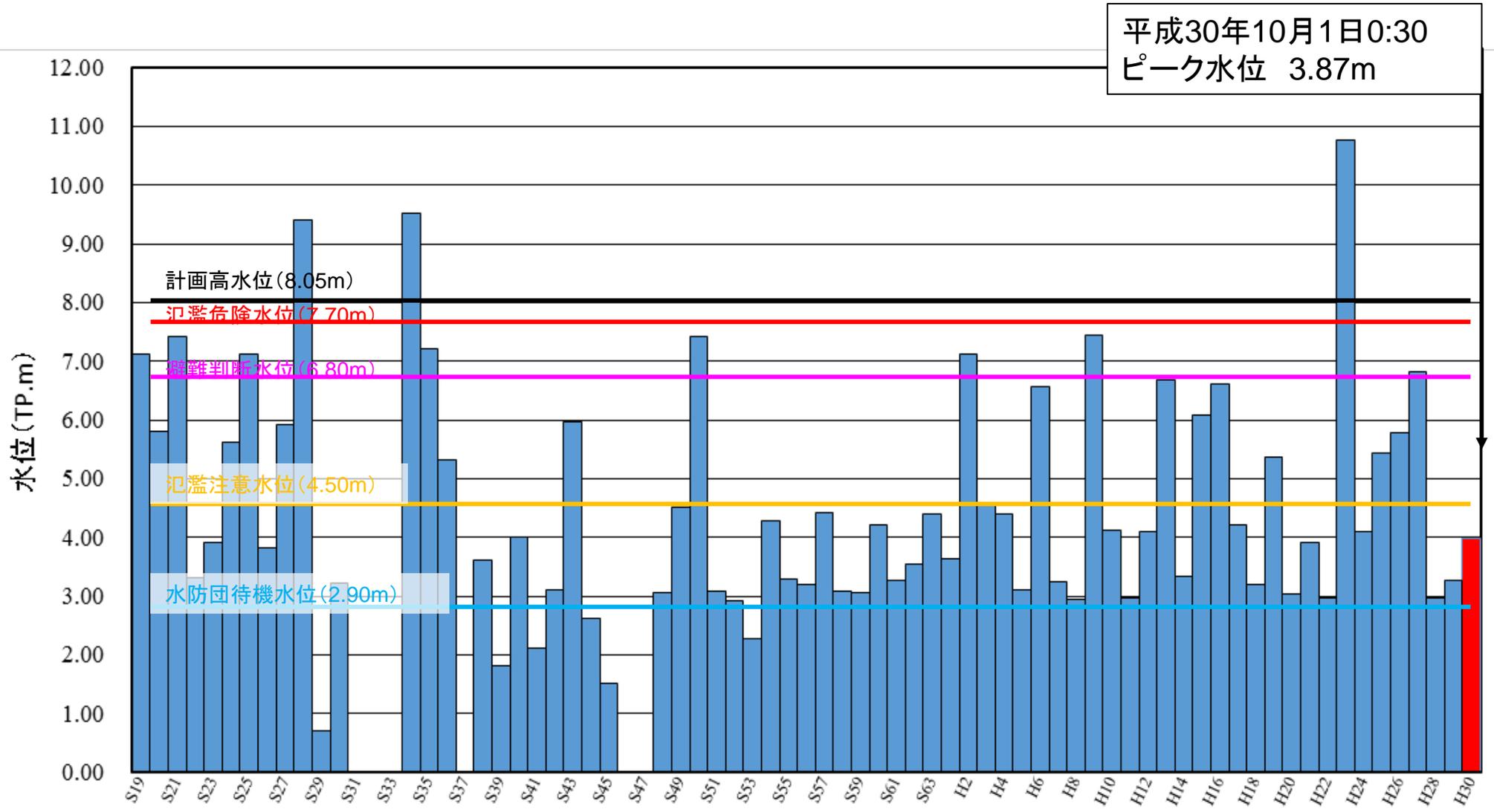


■降雨の状況(新宮雨量観測所)【10月1日6時時点】



※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

■ 既往洪水での熊野川(成川水位観測所)における水位



※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。